

# 東京大学経済学図書館 創設から120年のあゆみ



## 法科大学時代

1900. 4  
法科大学の高野岩三郎(5月30日付助教授)が、エンゲル(Ernst Engel, 1821-1896)旧蔵書をライプチヒにて購入。

1909. 8  
ヴェンティヒ(Heinrich E. Wantig, 1870-1943)着任。経済統計研究室の図書整備に協力。

5  
法科大学の松崎藏之助教授主唱により、経済統計研究室を医科大学医化学教室二階に開設。



経済統計研究室



## 1900

1948. 12  
学部の組織変更の一環として、研究室主任・副主任を研究室委員会(第五委員会)に改組。

1998. 4  
産経研廃止。日本経済国際共同研究センター(Center for International Research on the Japanese Economy, CIRJE)発足。資料室はセンターの情報資料研究部門に。

6  
「山一証券資料」寄贈(第1次)。



横濱正金銀行資料

2000. 4  
「横濱正金銀行資料」寄贈。

11 ~  
資料室に助手ポストを配置。

2001. 3  
雑誌室を廃止。

1909  
研究室、法科大学本館二階一隅の四室に移転。

1954. 2  
資料整備のための小委員会。図書掛の改組で資料掛を設置。

4  
資料室再置。以降、研究室の図書部門は、一般図書部門と資料部門の二本立てに(収集対象は、前者は理論的学術文献、後者は経済活動の実態分析資料)。

2002. 3  
教員研究室・事務組織は新築の経済学研究科棟に移転するも、図書館組織は赤門総合研究棟(旧経済学部本館)に留まる。

4  
和書掛を図書受入掛に、洋書掛を図書整理掛に名称変更。



山一証券資料



1910. 12  
高野岩三郎教授が研究室主任(図書の整備充実と助手の監督を担当)に着任。

1911. 8  
後藤新平(か有志による寄附)により関係図書の充実化推進。



アダム・スミスの文庫

1955. 1  
アダム・スミス文庫の修復(～1957.9)。

図書掛を、第一図書掛・第二図書掛・資料掛の三掛に分割。

2004. 3  
赤門総合研究棟の耐震補強に伴う図書館施設の大改修が完了。

4  
国立大学の独立行政法人化に伴う名称変更により、図書主任を改称して主査(図書担当)を置き、図書受入係・図書整理係・図書運用係・資料係の体制に。

5  
「山一証券資料」寄贈(第2次)。



閲覧室



赤門総合研究棟

2005. 3  
マイクロ収蔵庫の完成。



2007. 7  
専門員(図書担当)のもとに四係を置く体制に変更。

1965. 9  
経済学部新館(現・赤門総合研究棟)の第一期工事が完了し、研究室および蔵書に移転。



## 経済学部時代

1919. 4  
経済学部創設(法科大学より経済・商業二学科を分離独立)。本拠は経済統計研究室および保険研究室。



経済学部新館(本館・別館)



経済学部本館閲覧室 新築完成時

1966. 4  
新館の第二期工事が完了する。図書部門のうち資料掛は、学部附属の日本産業経済研究施設(産経研)に移管。

2009. 4  
資料室・文書室・経済史資料分析室を統合して、新たに経済学部資料室(英文名称 Resources and Historical Collections Office)開設。「東京大学経済学部資料室規則」制定。これに伴い、図書館は三係(図書受入係・図書整理係・図書運用係)と資料室という体制になった。



1913. 9  
バルリネル(Siegfried Berliner, 1884-1961)着任。経済統計研究室に商業資料文庫の設置を提唱(収集対象は企業経済の実証研究のための会社定款・営業報告書類)。



1920. 12  
新渡戸稲造教授よりアダム・スミス旧蔵書寄贈。



アダム・スミスの蔵書票

## 1920



経済学部本館閲覧室 新築完成時

1970.10  
学部機構の改革。図書委員会を新設して研究室委員会の機能を吸収。

1971.4  
資料掛内に労働資料室を設置。

2009. 7  
学術交流棟竣工。



学術交流棟



震災前の正門からの景観(経済統計研究室は並木右手)



関東大震災直後の様子

1923. 9  
関東大震災のための経済統計研究室は全焼、蔵書の大部分も焼失。研究室は医学部耳鼻咽喉科病室の一部(地下室)に移転。



東大紛争で破壊された書庫の窓ガラス

1976.6  
『国富論』刊行200年を記念して、アダム・スミス文庫の公開展示会を開催。



東日本大震災後の書庫(3層)

2010. 2  
資料室を学術交流棟に移転。

4  
「東京大学経済学図書館規則」制定。東京大学経済学図書館を東京大学経済学図書館に改称。

1927. 4  
法学部・経済学部研究室および書庫の建物が完成し移転。

11  
研究室の名称を経済学部研究室と改称。



書庫(7層)

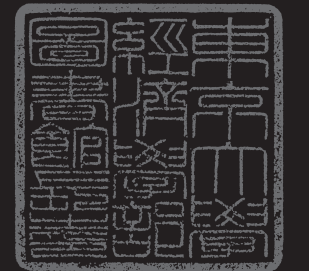
1980. 4  
経済学部図書室に文書室を開設。

1982. 11  
経済学部図書室を経済学部図書館に改称。

2017. 6  
「ウィリアム・ホガース版画コレクション」寄贈

2014. 10  
経済学部資料室の資料・統計、文書の両部門を図書館業務部門、研究業務部門に再編。

2019. 7  
事務部のチーム制導入に伴い、図書館事務組織は図書チームとなり、上席係長のもと、三係は、図書受入担当・図書整理担当・図書運用担当に名称変更。



1984. 3  
労働資料室を廃止。

1984. 5  
『エルンスト・エンゲル文庫目録』刊行(焼残本1126冊)。

1987. 4  
図書運用掛内に雑誌の受入・整理の業務を行う雑誌室を設置。

1980. 3月  
岡野行秀

1983年4月  
岡本康雄

1984年4月  
兵藤剣

1986年4月  
肥前榮一

1987年3月  
大河内暁男

1988年3月  
根岸隆

1990年9月  
小野英祐

1993年3月  
梅沢豊

1994年3月  
原朗

1998年3月  
大東英祐

1999年3月  
武田晴人

2002年3月  
廣田功

2004年3月  
伊藤元重

2005年3月  
小幡道昭

2009年3月  
持田信樹

2010年3月  
伊藤正直

2013年3月  
谷本雅之

2015年3月  
佐口和郎

2017年3月  
小野塚知二

2019年3月  
谷本雅之

2021年3月  
石原俊時

## 歴代館長

(経済学部図書館に改称以降)

1	岡野行秀	1982年11月	1983年3月	経済学部図書館長
2	岡本康雄	1983年4月	1984年3月	
3	兵藤剣	1984年4月	1986年3月	
4	肥前榮一	1986年4月	1987年3月	
5	大河内暁男	1987年4月	1988年3月	
6	根岸隆	1988年4月	1990年9月	
7	小野英祐	1990年10月	1993年3月	
8	梅沢豊	1993年4月	1994年3月	
9	原朗	1994年4月	1998年3月	
10	大東英祐	1998年4月	1999年3月	
11	武田晴人	1999年4月	2002年3月	
12	廣田功	2002年4月	2004年3月	
13	伊藤元重	2004年4月	2005年3月	
14	小幡道昭	2005年4月	2009年3月	
15	持田信樹	2009年4月	2010年3月	経済学部図書館長・資料室長
16	伊藤正直	2010年4月	2013年3月	経済学図書館長・資料室長
17	谷本雅之	2013年4月	2015年3月	
18	佐口和郎	2015年4月	2017年3月	
19	小野塚知二	2017年4月	2019年3月	
20	谷本雅之	2019年4月	2021年3月	
21	石原俊時	2021年4月		

## 2020 2023

